

社会福祉法人常盤会 (特別養護老人ホームときわ園)

従業員数
94名まるっとプラン
15,840円

千葉県千葉市/医療、福祉

事業概要

昭和58年4月に特別養護老人ホームときわ園を開設して以来、長年にわたり高齢者介護の実績を積み上げてまいりました。本事業では、空調設備、照明設備、受変電設備において省エネ診断を受診し、運用改善1件、投資改善3件の提案を受けました。



省エネ効果



エネルギー削減量
(原油換算値)

14.5 kl/年



費用削減額

124.3 万円/年

※ 端数処理を切り捨てて行っているため、合計値と内訳の合計が不一致となる場合があります。

登録診断機関からのコメント

2021年7月～2022年6月のエネルギー使用量は原油換算値で年間216.8kl、そのエネルギーコストは年間約1,800万円でした。使用しているエネルギーは電力、重油です。設備としては空調が全体のエネルギー使用量の21%を占めています。エネルギー使用割合の大きな設備の省エネを進めることをおすすめします。今回の診断では設備更新3点、運用改善1点を提案いたします。対策を実施した場合、全体の6.7%のエネルギー削減余地があり、年間約124万円の光熱費削減効果が見込めます。

事業者様の声

省エネ診断受診後、省エネに向けての取り組みを本格化しなければならないという意識を強く持つことができました。すでに2022年には、新館の高効率空調への更新を完了し電気料金の削減を果たすことができていましたが、今回の省エネ診断の結果、さらなる省エネを図ることができることが分かりました。省エネ診断を受診後、他補助金にも申請しており、採択されれば、本館高効率照明への更新、本館高効率変圧器への更新を実施したいと考えています。省エネ診断で提案をいただいた別の項目についても、前向きに進めてまいりたいと思っております。省エネ診断を通し何をすべきかが明確になり、大変助かりました。

空調設備

運用改善

投資改善

空調設備のリモコンを確認したところ、「冷房23℃～25℃」「暖房23～24℃」で使用している状況が見受けられました。環境省は室内の温度設定として、夏期28℃ 冬期20℃を推奨しています。設定温度を±1℃緩和することで省エネをはかることが出来ます。削減効果を5%として試算しています。

【その他以下の提案を含む】
高効率空調機への更新



5.3 kl/年



45.4 万円/年



照明設備

運用改善

投資改善

照明がLED化されていませんでした。LEDに更新することでエネルギー使用量の削減を図ることができます。

蛍光灯、水銀灯は各社製造中止を発表しており、今後交換用の在庫が不足することが考えられます。そうなる前に更新することを推奨いたします。



7.6 kl/年



65.2 万円/年



受変電設備

運用改善

投資改善

施設の変圧器は3台が1983年製で設置から40年が経過しています。

変圧器の実耐用年数は20年と言われています。古い変圧器を更新することで損失を減らすことができ、消費電力の削減につながります。



1.6 kl/年



13.7 万円/年

